



編集・発行／荒川区議会 ホームページアドレス <http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/>
〒116-8501 東京都荒川区荒川 2-2-3 電話03-3802-3111 (代表)

平成20年第3回定例会号



第3回定例会日程

- 9月11日 本会議
- 9月12日 本会議
- 9月17日 決算に関する特別委員会
- 9月19日 総務企画委員会
- 9月19日 福祉・区民生活委員会
- 9月22・24・25・29・30日 建設環境委員会
- 10月2・3・6日 決算に関する特別委員会
- 10月9日 議会運営委員会
- 10月14日 本会議

区議会第3回定例会が、9月11日から10月14日までの34日間の会期で開かれました。

本会議の1日目と2日目には、7人の議員から区政全般にわたり一般質問が行われました(要旨は2・3面に掲載しています)。

本定例会では、議案12件が提出されました。このうち平成19年度決算4件は、決算に関する特別委員会を設置して審査を行いました(議案の審議結果は8面に掲載しています)。

区議会第3回定例会

平成19年度一般会計決算ほか

3特別会計決算を認定

掲載記事のご案内

区政のこをぎく

一般質問要旨

小坂眞三議員(自民党)

保坂正仁議員(公明党)

小林行男議員(共産党)

瀬野喜代議員(民主・市民)

斉藤裕子議員(元気クラブ)

浅川喜文議員(正論の会)

斉藤泰紀議員(自民党)

決算審査の概要

決算の審査経過

監査委員による決算審査の報告(要旨)

説明(要旨)

主な総括質疑

・主な締めくくり総括質疑

決算に対する各会派の討論

決算に対する各会派の討論(続き)

委員会活動

議会運営委員会

・常任委員会

・特別委員会

意見書提出

議案の審議結果

選挙管理委員を選出

会議録検索システム

8面

7面・6面

5面・4面

3面・2面

平成 19 年度決算を認定 決算に関する特別委員会

平成 19 年度一般会計歳入歳出決算は、議長・副議長を除く全部議員で構成する特別委員会(委員長=並木一、副委員長=安部キヨ子)を設置し、9月22日から10月6日まで審査を行い、い



決算の審査経過

- 9月22日
 - 監査委員意見(服部敏夫監査委員)
 - 決算の概況説明(収入役)
 - 主要施策の成果説明(副区長)
 - 総括質疑(7会派)
 - ※主な質問項目は別掲
- 9月24日
 - 一般会計歳出審査(総務費・民生費)
- 9月29日
 - 一般会計歳出審査(衛生費・環境清掃費・産業経済費)
- 9月30日
 - 一般会計歳出審査(産業経済費・土木費)
- 10月2日
 - 一般会計歳出審査(土木費・教育費)
- 10月3日
 - 一般会計歳出審査(教育費・公債費・諸支出金・予備費)
 - 一般会計歳入審査(一括審査)
- 10月6日
 - 外郭団体に関する調査

監査委員による決算審査の報告(要旨)

平成19年度決算の審査につきまして、区長から提出されました、各会計歳入歳出決算書その他地方自治法に定める書類等について、去る7月24日から8月28日まで実施いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の意見書を8月28日に区長あて提出いたしました。

審査意見書において述べておりますが、区財政は、収支状況及び各種財政指標が示すとおり、確実に健全化しており、評価できるものです。

しかしながら、今後、財政需要の増大がますます見込まれることなどから、引き続き、収入の確保とともに、効率的、効果的な事務処理に努める必要があります。特に、収入未済については、解消に向けて適切な措置を講じ、積極的な対応に努めていただきたいということが、我々監査委員の共通の思いであります。

合わせて、区が作成する財務書類の分析なども活用し、基本構想

に掲げられた「幸福実感都市 あらかわ」の実現に向け、一層強固で弾力的な財政基盤の確立に努められるよう望むものです。

なお、平成19年度の財務に関する事務の執行等に関して実施した定期監査及び現金の出納検査の結果につきましては、その都度、議会及び区長に報告を申し上げたところであり、監査の結果、改善等をすべき事項がありました場合には、関係の執行機関に対し、改善を求めたところです。

また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく健全化判断比率にかかる審査意見書を、8月28日に区長あて提出いたしましたことを申し添えます。

以上、決算審査の結果を申し述べましたが、私ども監査委員は、その使命を重く受け止め、区の行政の公正かつ効率的な運営を確保し、区民の信頼と期待に応えるべく、引き続き監査業務に万全を期してまいります。

議会、理事者、職員の皆様方のご理解、ご協力をお願い申し上げます。報告とさせていただきます。

主な総括質疑

- 自民党
 - 守屋 誠 委員
 - 道路について
 - 違反建築の取り締まりについて
 - 公園・児童遊園のパークレンジャーについて
 - 区内中小事業者の資金繰り対策について
- 北城 貞治 委員
- 医療・介護の充実について
- 自民党
 - 中村 尚郎 委員
 - 行政評価による歳出削減効果に
- 公明党
- 共産党
 - 斉藤 邦子 委員
 - 介護療養病床の転換について
 - 特別養護老人ホームのさらなる整備について
 - 後期高齢者医療制度について
 - 健康診について
 - 公務労働の非常勤化について
- 元氣クラブ
- 斉藤 裕子 委員
- 荒川区の産業振興策はこれだけのいか。

平成19年度 荒川区主要施策の成果説明(要旨)

- 区制施行75周年記念事業
 - 区制施行75周年を記念し、記念式典を始めとする記念事業を年間を通して開催した。
- 生涯健康都市
 - 介護予防のさらなる推進
 - 高齢者が要支援・要介護状態となることを防ぐため、介護予防プログラムの充実を図った。
- 子育て教育都市
 - 子ども医療費の助成対象拡大
 - 就学前までとなっていた医療費助成の対象を、中学生までに拡大(保護者の所得制限なし)した。
- 産業革新都市
 - 融資事業費
 - 区内中小企業の経営の安定と活性化を図るため、事業経営に必要な資金の融資あつ旋を行った。平成19年度は、融資事業の一層の充実を図った。
- 環境先進都市
 - 学校工口改修
- 計画推進のために
 - 本庁舎玄関ロビー活用事業
 - 多くの区民が訪れる本庁舎1階玄関ロビーの一角に展示コーナーを整備した。
- 安全安心都市
 - 荒川区安全・安心ステーションの開設
 - 警視庁が廃止する交番3か所を、安全・安心ステーションとして再利用し、警視庁から勤務員の派遣を受けて、区内の新たな防犯活動拠点とした。また、第二日暮里小学校敷地内に日暮里安全・安心ステーションを建設し、開設した。
- 文化創造都市
 - 新たなコミュニティ施設の整備
 - 区民の多様なニーズに応えた地域コミュニティの拠点となるよう、「ふれあい館」の整備を推進した。
- 第七峡田小学校を工口改修し、外部環境の改善や省エネ対策を講じて、建物性能の向上を図り、快適な学習環境を確保した。

- ついで
 - 行政評価制度の構築と事業仕分けの導入について
 - 地域コミュニティ政策について
- 民主・市民
 - 瀧口 学 委員
 - 19年度決算、財務書類の作成について
 - 廃食油のリサイクルについて
- 元氣クラブ
- 斉藤 裕子 委員
- 荒川区の産業振興策はこれだけのいか。
- 尚志会
 - 小坂 英一 委員
 - 幼児期における漢字教育について
- 正論の会
 - 浅川 喜文 委員
 - 浸水被害防止の為、区内の下水道を早急に整備する事について
- 総括質疑の模様をご覧になりたい方はビデオテープを広報課及び各区立図書館で貸し出しますのでご利用ください。

平成 19 年度

決算の概要

(単位：円)

	予算現額	歳入(収入率)	歳出(執行率)	歳入歳出差引残高
一般会計	88,619,988,000	86,068,314,935 (97.1%)	83,595,201,401 (94.3%)	2,473,113,534
特別会計				
国民健康保険事業	24,192,000,000	23,911,643,306 (98.8%)	23,870,522,412 (98.7%)	41,120,894
老人保健医療	15,633,000,000	15,431,005,148 (98.7%)	15,430,920,530 (98.7%)	84,618
介護保険事業	11,939,040,000	11,381,640,153 (95.3%)	11,239,229,921 (94.1%)	142,410,232
計	140,384,028,000	136,792,603,542	134,135,874,264	2,656,729,278



主な締めくくり総括質疑

- 自民党**
 - 竹内 捷美 委員
 - ・景気対策について
 - ・日暮里駅への観光案内所設置について
 - ・中小企業向けの新型インフルエンザ対策について
 - ・職員の意欲向上策について
 - ・国際交流パザール開催について
 - ・防災職員住宅の設置について
 - ・魅力ある公園づくりについて
- 共産党**
 - 小島 和男 委員
 - ・後期高齢者医療制度について
 - ・高齢者の家賃助成、住宅借上げについて
 - ・保育園給食について
- 公明党**
 - 戸田 光昭 委員
 - ・電子申請、電子調達について
 - ・密集住宅市街地対策について
- 民主・市民**
 - 清水 啓史 委員
 - ・便利帳やホームページにおける動物・ペット項目のわかりやすい表示について
 - ・ペット火葬場・霊園整備のルールづくりについて
- 元気クラブ**
 - 斉藤 裕子 委員
 - ・区長の出版記念パーティー、行政と議会との関係について
- 尚志会**
 - 小坂 英二 委員
 - ・環境基本計画に基づく環境に配慮した街づくりについて
- 正論の会**
 - 浅川 喜文 委員
 - ・人財確保を計る為の係長試験受験率向上について

平成 19 年度決算をこう評価する

10月14日の本会議において、平成19年度一般会計決算について、各党派から討論が行われました。その要旨をお知らせします。

賛成

財政状況の改善を評価、今後も行政改革の実施や事務事業の総点検を

自民党

平成19年度決算では、経常収支比率は76.9%、公債費比率も7.3%と、引き続き適正な水準を維持している。さらに、財政健全化法に基づく健全化判断比率の四つの指標は、いずれも適正な水準となっている。極めて厳しとされている荒川区の財政状況がここまで改善されてきたのは、わが党が主張してきた徹底した行政改革の断行や事務事業の見直しに区が熱意を持って取り組んできた結果と評価する。

防災対策では、地域防災計画のさらなる充実、災害救助犬の育成支援、道路の拡幅や木造建築物の建替え、住宅への耐震診断・補強工事の支援など、ハード・ソフト両面からの充実強化を期待する。防犯対策では、防犯パトロールや暗がり対策、安全安心ステーションの有効活用など、引き続き区民が安心して生活できるまちの実現に尽力していただきたい。

福祉対策では、介護予防の取り組みの推進やサービスの充実、特別養護老人ホーム待機者解消に向けた積極的な取り組み、身近な子育て相談の場となる子育て交流サロンの拡大、子育て支援情報の充実などを要望する。

教育では、各学校が適正規模の中で切磋琢磨していける状況の確保により、教育レベルが向上することを期待している。区立図書館や学校図書館の充実、吉村昭記念館の実現に向けても要望する。

日暮里駅を中心とする再開発では、首都東京の玄関口としてふさわしいまちづくりが求められており、積極的なまちづくりの展開を期待する。汐入地域についても人口の急増に応じた教育、福祉、医療などを含めた総合的な調和のとれたまちづくりを期待する。

観光資源の発掘では、古い時代と新しい時代を融合させた観光まちづくりを期待している。

賛成

行政改革の継続した取り組みを評価、中長期的に安定した財政基盤の構築を要望

公明党

平成19年度予算は、「幸福実感都市あらかわの実現に向けて積極的に取り組む予算」として執行されてきた。この予算に対しての決算を見ると人件費の構成比が減っており、行政改革の継続した取り組みを評価する。

区の財政状況は着実に改善し、ここ数年は健全財政を保っており、起債残高も減少した。しかし今後の財政支出においては、少子高齢化が進む中で行政需要の増加

が見込まれる。基金や起債は財政バランスを考慮して活用すべきである。また、行政改革を一層強化し、中長期的に安定した財政基盤の構築を要望する。歳入では特別区財政調整交付金が総額の四割以上を占めている。特別区税と財政調整交付金の動向は区の財政運営に重大な影響を及ぼすため、今後の財源について具体的な確実な施策の内容を強く要望する。

施策の内容では、平成18年にわが党が区長に提出した182項目の要望が概ね予算化され執行された。引き続き区民サービスの向上

を求める。さらに、本決算委員会では、住基カード多目的利用の見直し、地域ポータルサイトの見直し、区発行の金券類の管理適正化、学校屋上へのヘリコプターサインの導入、笑いを取り入れた健康づくりの推進など様々な要望・改善を求めた。「政治は結果が勝負」であり「主役は区民」である。西川区長はじめ、区職員、そして議会が対話を重ね、知恵を出し合い、政策実現のため早急に検討に入ることを強く要望し賛成の討論とする。

産業振興では、区内のものづくり産業の活性化を図り、商店街ルネッサンス推進事業の実施による商店街の活性化に向けた一層の取り組みを期待する。

環境では、道路の遮熱性舗装や打ち水クール作戦などを実施しているが、今後も新たな地球温暖化対策を率先して行っていたいただきたい。また、リサイクル活動を積極的に推進していくことを要望する。

19年度決算は、予算目的を達成し、区民の期待にこたえた予算執行であると判断した。これからも、区民サービスの向上を目指し、行政改革の実施や事務事業の総点検など行政の構造改革に積極的に取り組む。区民が真に幸福を実感できる荒川区の実現に向けて全力を尽くしていただきたい。

反対

福祉切り捨て、負担増などの区民の痛みの上に作り出された財源は区民の暮らしに回すべき

共産党

本決算では、基金に20億円以上を繰り入れ、277億円の基金残高となった。この状況は、経済的給付等の福祉切り捨てや増税・負担増など区民の痛みの上に作りだされておき、こうした財源は、区民の暮らしに回すべきである。

保育園給食民間委託やじゃんぐる保育園の違法な実態が放置され補助金の交付が続いたことは容認できない。第三に後期高齢者医療制度については、制度の廃止を国に迫ることが求められている。

子ども医療費助成の対象拡大、認証保育所の保育料補助、学校図書館司書配置などの施策を評価するが、基金の活用も含め効率的で計画的な財政運営を行えば、区民の暮らしを守る一歩踏み込んだ施策の展開は可能だとは思われる。

第一に最低生活費を割り込む高齢者の介護保険料免除のため、一般財源投入も検討すべきである。また、要介護度4、5の方の福祉手当支給を求めたが、生活を支える経済的給付は行われなかった。第二に公的責任の放棄につながる

反対

区民生活と地域経済の支援に行き届かない支援。国の政治を変える意気込みで区政運営せよ。

元気クラブ

歳入に含まれる昨年の地方税改正は、荒川区が所得の低い大勢の区民にこれまでの倍額の区民税を負担させる「逆進税制」の最たる

もの。こうした税制を20年続けた結果、所得格差は二重に拡大した。国の法改正に黙って従い、区民に負担を押し付けた責任は重い。

賛成

区民本位の施策の展開を評価、あらゆる分野で「正直者が馬鹿を見ない」区政を重ねて要望

尚志会

財政の健全化を行いながら、各分野で区民本位の施策の着実な展開を図った決算を評価する。その上で留意してほしい点を述べる。

まず、応益負担の不公平を総点検し、応益負担の原則の徹底を要望する。また、交通安全対策で

賛成

数多くの施策の実施を評価、保育施設・制度、高齢者施設の充実、再開発事業の一層の努力を要望

民主・市民

基本構想「幸福実感都市あらかわ」の理念の下に、子育て支援策として、中学校三年生までの医療費助成拡大や認証保育所の設置支援及び保護者への保育料補助などが進められたことを評価し、平成19年度一般会計歳入歳出決算

に賛成し、さらなる改善事項を要望する。

まず、保育所待機児童が年度途中で100名を超えている現状を改善するため、より一層、保育施設・制度の充実を要望する。さらに、高齢者人口比率が23%

賛成

浸水被害防止策、空き店舗対策などについて指摘した上で、区民生活の向上を期待して賛成

正論の会

平成19年度決算に関して、以下の点を改めて指摘しておく。まず、係長職試験の受験者数の低調傾向に対し、できるだけ手段を講じ環境整備にあたって欲しい。

次に「下水道の氾濫を起因とする浸水被害」防止策については、毎時50ミリ対応の下水管への改良、下水マンホールの飛散防止措置100%完了の実現を要望する

平成18年度以来、廃止を求めてきた「空き店舗対策」は、新旧共に是正を強く要請する。また、区内飲食店に対し、国内産間伐材を活用した「割り箸」普及の事業展開を望む。

西川区長は、多くの点で区民の信頼回復に著実に実績を積み重ねたと思う。今後さらにその実績が区民生活の向上に寄与することを期待し、賛成討論とする。

委員会活動

3月18日～10月14日

平成20年第1回定例会終了後から平成20年第3回定例会最終日までの各委員会の活動状況をお知らせします。

議会運営委員会

- 4月4日
- 人事異動について
- 5月16日
- 第1回臨時会について
- 委員会委員の改選等について
- 議長から諮問された議会のあり方について

常任委員会

- 4月17日
- 人事異動について
- 【所管調査事項】
- ホテルラングウッドの信託受益権譲渡の中止
- 【陳情審査】2件
- 5月21日
- 【所管調査事項】
- 「公衆浴場ガス化対策等設備改善補助事業」の実施
- 5月30日
- 正副委員長を互選
- 6月4日
- 第2回定例会について
- 6月19日
- 第2回定例会について
- 7月2日
- 人事異動について
- 第3回定例会最終日について
- 今後の議会日程について
- 行政視察について
- 7月24日～25日
- 行政視察を実施

総務企画委員会

- 6月25日
- 【議案審査】5件
- 7月11日
- 【所管調査事項】
- 原油・原材料高緊急対策融資の実施
- 区内視察調査(旧道瀬山中学校跡地の利用状況)
- 7月22日
- 【所管調査事項】
- 指定管理施設の指定管理期間終了に伴う今後の管理運営
- 7月28日～30日
- 行政視察を実施
- 北海道旭川市「中心市街地活性化」
- 「中心市街地子ども広場

文教・子育て支援委員会

- 4月17日
 - ・人事異動について
 - 【所管調査事項】
 - ・子どもの防犯方向上のための冊子の配付
 - ・キッズコール24（24時間電話育児相談事業）の実施 ほか
 - 5月8日
 - ・区内視察調査（第七峡田小学校エゴ改修、沙人こども園等）
 - 5月21日
 - 【所管調査事項】
 - ・保育料の第3子以降無料化 ほか
 - 5月30日
 - 正副委員長を互選
 - 6月6日
 - ・理事者の紹介について
 - ・委員会所管の組織及び分掌事務
 - ・第2回定例会提出予定案件
 - 【所管調査事項】
 - ・あらかわ区報キッズの発行 ほか
 - 6月27日
 - （議案審査）1件
 - 【所管調査事項】
 - ・（仮称）吉村昭記念文学館基本構想案
 - 7月8日～10日
 - 行政視察を実施

- 「キッズパラダイス」北海道千歳市「J8サミット」誘致活動
- ②地域への効果）
- 8月29日
 - ・第3回定例会提出予定案件
 - 【所管調査事項】
 - ・平成20年度都区財政調整（当初算定）の荒川区算定額
 - 9月17日
 - （議案審査）5件
 - 【所管調査事項】
 - ・平成20年度行政評価の結果報告
 - ・大規模商業施設の出店 ほか



福祉・区民生活委員会

- （兵庫県神戸市「神戸市総合児童センター・こべっこランドの管理運営等」京都府京都市「京都御池中学校・複合施設」の管理運営等）滋賀県大津市「子育て総合支援センター・ゆめつこの管理運営等」
- 7月14日
 - 【所管調査事項】
 - ・平成19年度「学力向上調査結果」及び平成20年度学校ハワーアップ事業の実施
 - ・スクール安全ステーションの設置 ほか
 - 7月31日
 - 【所管調査事項】
 - ・訪問介護自己負担軽減制度の指定管理者の選定について
 - ・行政視察の集約
 - 9月2日
 - ・第3回定例会提出予定案件
 - 【所管調査事項】
 - ・学校給食の充実
 - ・平成20年度「全国学力・学習状況調査」の実施結果 ほか

- の策定
- ・あらかわNO！メタボ大作戦 業 ほか
- （陳情審査）1件
- 4月18日
 - ・人事異動について
 - 【所管調査事項】
 - ・高齢者入浴事業の実施
 - ・後期高齢者医療制度（長寿医療制度）の実施状況 ほか
 - 5月22日
 - 【所管調査事項】
 - ・法人立特別養護老人ホームの誘致
 - ・特定健康診査及び特定保健指導の実施内容 ほか
 - 5月30日
 - 意見書案
 - 5月30日
 - 正副委員長を互選
 - 6月5日
 - ・理事者の紹介について
 - ・委員会所管の組織及び分掌事務
 - ・第2回定例会提出予定案件
 - 【所管調査事項】
 - ・第4期荒川区高齢者プランの策定
 - 6月25日
 - 意見書案
 - 6月25日
 - （議案審査）2件
 - 6月30日
 - 【所管調査事項】
 - ・訪問介護自己負担軽減制度の区独自実施
 - ・荒川区第2期障害福祉計画の策定
 - 7月8日～10日
 - 行政視察を実施
 - （沖縄県沖縄市「ヘルシーおきなわシティ2010」沖縄県那覇市「なは高齢者プラン」）
 - 7月11日
 - ・人事異動について
 - 【所管調査事項】
 - ・荒川区福祉タクシー券の売買に関する対応
 - 7月28日
 - 【所管調査事項】

建設環境委員会

- 指定管理者の選定について
- 7月29日
 - 【所管調査事項】
 - ・指定管理者の選定について
 - 9月1日
 - ・第3回定例会提出予定案件
 - 【所管調査事項】
 - ・後期高齢者医療保険料決定通知送付後の問合せ等の対応状況及び新たな保険料軽減対策等への対応 ほか
 - 9月17日
 - 【所管調査事項】
 - ・（勸荒川区地域振興公社の不祥事に対する公社のその後の対応）平成20年度荒川区健康週間事業の実施 ほか

- 指定管理者の選定について
- 7月29日
 - 【所管調査事項】
 - ・指定管理者の選定について
 - 9月1日
 - ・第3回定例会提出予定案件
 - 【所管調査事項】
 - ・後期高齢者医療保険料決定通知送付後の問合せ等の対応状況及び新たな保険料軽減対策等への対応 ほか
 - 9月17日
 - 【所管調査事項】
 - ・（勸荒川区地域振興公社の不祥事に対する公社のその後の対応）平成20年度荒川区健康週間事業の実施 ほか

特別委員会

- 【調査研究事項】
- ・荒川区の防災対策の概要
- ・荒川区における新型インフルエンザ対策
- ・荒川区新型インフルエンザ対応マニュアル（案）
- ・荒川区地域防災計画の修正
- 【調査研究事項】
- ・広域避難場所の変更
- 【調査研究事項】
- ・旭電化跡地利用の現況
- ・旧道灌山中学校跡地利用の現況
- ・旧真土小学校跡地利用の現況
- ・区内視察調査（旭電化跡地・旧道灌山中学校跡地・旧真土小学校跡地）
- 7月15日
 - 【調査研究事項】
 - ・旭電化跡地利用の活用方法の検討

- 【調査研究事項】
- ・荒川区の防災対策の概要
- ・荒川区における新型インフルエンザ対策
- ・荒川区新型インフルエンザ対応マニュアル（案）
- ・荒川区地域防災計画の修正
- 【調査研究事項】
- ・広域避難場所の変更
- 【調査研究事項】
- ・旭電化跡地利用の現況
- ・旧道灌山中学校跡地利用の現況
- ・旧真土小学校跡地利用の現況
- ・区内視察調査（旭電化跡地・旧道灌山中学校跡地・旧真土小学校跡地）
- 7月15日
 - 【調査研究事項】
 - ・旭電化跡地利用の活用方法の検討

交通体系・拠点開発調査特別委員会（5月30日）

- 【調査研究事項】
- ・旭電化跡地利用の現況
- ・旧道灌山中学校跡地利用の現況
- ・旧真土小学校跡地利用の現況
- ・区内視察調査（旭電化跡地・旧道灌山中学校跡地・旧真土小学校跡地）
- 7月15日
 - 【調査研究事項】
 - ・旭電化跡地利用の活用方法の検討

- 【調査研究事項】
- ・旭電化跡地利用の現況
- ・旧道灌山中学校跡地利用の現況
- ・旧真土小学校跡地利用の現況
- ・区内視察調査（旭電化跡地・旧道灌山中学校跡地・旧真土小学校跡地）
- 7月15日
 - 【調査研究事項】
 - ・旭電化跡地利用の活用方法の検討

拠点開発調査特別委員会（5月30日）

- 【調査研究事項】
- ・旭電化跡地利用の現況
- ・旧道灌山中学校跡地利用の現況
- ・旧真土小学校跡地利用の現況
- ・区内視察調査（旭電化跡地・旧道灌山中学校跡地・旧真土小学校跡地）
- 7月15日
 - 【調査研究事項】
 - ・旭電化跡地利用の活用方法の検討

- 【調査研究事項】
- ・旭電化跡地利用の現況
- ・旧道灌山中学校跡地利用の現況
- ・旧真土小学校跡地利用の現況
- ・区内視察調査（旭電化跡地・旧道灌山中学校跡地・旧真土小学校跡地）
- 7月15日
 - 【調査研究事項】
 - ・旭電化跡地利用の活用方法の検討



- 【調査研究事項】
- ・旭電化跡地利用の現況
- ・旧道灌山中学校跡地利用の現況
- ・旧真土小学校跡地利用の現況
- ・区内視察調査（旭電化跡地・旧道灌山中学校跡地・旧真土小学校跡地）
- 7月15日
 - 【調査研究事項】
 - ・旭電化跡地利用の活用方法の検討

- 【調査研究事項】
- ・旭電化跡地利用の現況
- ・旧道灌山中学校跡地利用の現況
- ・旧真土小学校跡地利用の現況
- ・区内視察調査（旭電化跡地・旧道灌山中学校跡地・旧真土小学校跡地）
- 7月15日
 - 【調査研究事項】
 - ・旭電化跡地利用の活用方法の検討

意見書提出

本定例会では、2件を可決し関係機関に提出しました。

太陽光発電システムのさらなる普及促進を求める意見書(要旨)

今年7月に開催された洞爺湖サミットでは、地球温暖化防止問題が主要テーマとして議論され、議長国であるわが国においても、2050年に温室効果ガスの総排出量を60パーセントから80パーセント削減するという積極的な目標を掲げたところだ。

二酸化炭素などの温室効果ガスを生み出す原因としては、石炭や石油、天然ガスなど化石燃料の燃焼が挙げられ、その根本的な解決のためには、化石燃料によらない新エネルギーを確保することが求められています。

その新エネルギーのなかでも、太陽光発電については、天然資源に乏しいわが国において広く普及が可能なエネルギーとして注目を集め、その導入量は2006年末で170.9万キロワットであり、ドイツ、米などとともに世界をリードしてきた経緯があります。しかしながら、この大量普及時代に突入する時期を同じくして、太陽電池モジュール(パネル)のひっ迫や国の住宅用導入支援制度

特定健康診査対象者の見直しを求める意見書(要旨)

今般「高齢者の医療の確保に関する法律」の施行に伴い、保険者は、40歳以上の加入者に対して特定健康診査を行うものとされ、併せて「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」において、その対象者については、「当該年度の4月1日における加入者であつて、当該年度において40歳以上74歳以下の年齢に達するもの」と定められたところだ。

こうした事態の打開に向けて、政府は地球温暖化対策の方針において、「太陽光発電については、世界一の座を再び獲得することを目指し、2020年までに10倍、2030年に40倍を導入量の目標とする」との目標を示したところだ。

「環境立国」を掲げるわが国におけるエネルギー導入増加に向け、政府のリーダーシップのもと、各省庁が連携を緊密に取りつつ、具体的には「住宅分野」「大規模電力供給に向けたメガソーラー分野」「さらなるコスト削減に向けた技術開発分野」「普及促進のための情報発信・啓発分野」の各分野に対して支援策を打ち出す必要があると考えます。

よって荒川区議会は、政府に対して、
1 国による住宅用太陽光発電導入促進対策補助金補助事業制度の再導入ならびに同事業予算の拡充
2 分譲集合住宅の購入者を対象とする太陽光発電システム取得控除制度の導入や賃貸住宅オーナーの固定資産税の減税措置など集合住宅用の太陽光発電システム導入支援策の推進
3 国主導による大規模太陽光発電システムの本格導入ならびにそのための制度整備等
4 導入コスト低減に関わる技術開発促進策の推進
5 太陽光発電システムの普及促進のための情報発信・啓発活動の推進
6 電力会社による電力の買い上げの推進と価格の見直し
の各事項を、政府に強く要請します。

このため、毎年度4月2日以後に荒川区国民健康保険に新たに入入した方については、特定健康診査の対象者から除外されたい、当該年度の特定健康診査が受けられなくなつてしまいました。これまでは、「老人保健法」に基づき、社会保険等の被保険者本人以外の家族を含めた40歳以上の区民については、区が実施する基本健康診査の対象となつていたこと

議案の審議結果

平成20年第3回定例会

○賛成 ×反対 一退席
太字は討論のあったことを示す

| 議案番号・議案名 | あらかわ区議会 | | | | | | 結果 | 議案番号・議案名 | あらかわ区議会 | | | | | | 結果 | | | |
|-------------------|---------------------------------|-----|-------|-----|-----------|-----|----|----------|------------------------------|-----|-------|-----|-----------|-----|----|---|----|----|
| | 自由民主党 | 公明党 | 日本共産党 | 民主党 | あらかわ元気クラブ | 尚志会 | | | 自由民主党 | 公明党 | 日本共産党 | 民主党 | あらかわ元気クラブ | 尚志会 | | | | |
| 議員提出議案(3件) | | | | | | | | 第39号 | 平成20年度荒川区一般会計補正予算(第2回) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 | |
| 第8号 | 太陽光発電システムのさらなる普及促進を求める意見書提出について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 第40号 | 平成20年度荒川区介護保険事業特別会計補正予算(第1回) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 | |
| 第9号 | 特定健康診査対象者の見直しを求める意見書提出について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 第41号 | (仮称)南千住保育園新園舎及び学童クラブ建築工事請負契約 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 | |
| 第10号 | 荒川区議会会議規則の一部を改正する規則 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認定第1号 | 平成19年度荒川区一般会計歳入歳出決算 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | 認定 | |
| 区長提出議案(9件) | | | | | | | | 認定第2号 | 平成19年度荒川区国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 認定 |
| 第37号 | 地方自治法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認定第3号 | 平成19年度荒川区老人保健医療特別会計歳入歳出決算 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | 認定 | |
| 第38号 | 公益法人制度改革に伴う関係条例の整備に関する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認定第4号 | 平成19年度荒川区介護保険事業特別会計歳入歳出決算 | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | 認定 | |

選挙管理委員を選出

10月14日の本会議において、任期満了となった選挙管理委員とその補充員の選挙が行われました。選出された方は次の方です。

選挙管理委員

補充員

- 荻原 豊 氏 田代 貢 氏
- 北野 榮一 氏 阿久津 敬子 氏
- 金久保 健司 氏 今井 洋子 氏
- 中西 明男 氏 倉林 金善 氏

会議録検索システムをご利用ください。

荒川区議会では、平成20年10月から荒川区議会ホームページに新たな会議録検索システムを導入しました。この会議録検索システムでは、平成20年4月1日以降に開会した本会議及び委員会の会議録を掲載しています。なお、平成13年第1回臨時会から平成20年第1回定例会までの本会議録については、今までもとおり、ホームページの「本会議録の検索」からご覧いただくことができます。

ホームページアドレス

<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/>

平成20年荒川区議会第4回定例会は11月28日に開会する予定です。